

# 女子学生の學生生活時間調査について

(第一報)

此 下 ふ み

## 1 序 言

北星学園女子短期大学学生を対象とし、女子学生の生活時間の第一回調査結果をまとめ、その量的な分析を記した。

## 2 調査方法

調査には10分単位に区分した時間調査表を用いた。(第一図・第二図)被調査書は任意提出とし約50~70%の回収率をえた。調査期日は昭和31年2月2日(木)0時より24時迄について調査した。

## 3 調査結果

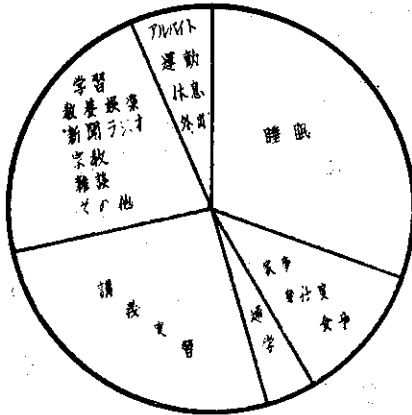
### (1) 生活時間の平均

生活内容を18項目に分けて各項目について集計した平均時間は次の通りである。

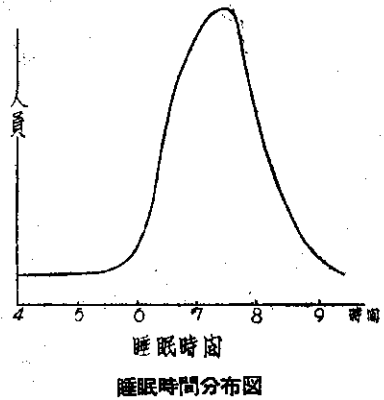
第 一 表

項 目			所 要 時 間		学生生活基準
睡	眠		442分	7時間22分	7時間30分~8時間
食身家	仕	事	67.0	2時間47分	2時間30分
		度	43.9		
		事	55.7		
通	学		45.4	45.4分	30分
講	義	実	315.0	5時間15分	5時間~6時間
学教新宗雜そ	養・練 閑・ラジ の	習	227.4	7時間18分	5時間~6時間
		案	21.1		
		オ	84.2		
		教	31.7		
		談	59.5		
他	14.6				
ア運休外	ルバイト	動	14.0	1時間28分	2時間
		息	5.4		
		出	48.7		
			20.0		

(但し、新聞、ラジオ、教養、娯楽、雑談など重複する場合を含む。)



平均生活時間区分図



睡眠時間分布図

(2) 睡眠時間

○平均7時間 22分で生理的の必要睡眠時間は確保されている。分布図は上図の通りである。

○各科学年別について見るに

	英文科	家政科		英文科	家政科
2年	7時間 26分	6時間 47分	1年	7時間 24分	7時間 09分

英文科については何れについてもたつぷり睡眠時間をとつている。家政科については洋裁実習、縫物などの時間が多いために12時～1時まで仕事をづけ睡眠時間は約30分短縮されている。尙学年末に近く2年に於ては卒業試験を10日後にひかえていた。

○住居別については

通学生	7時間7分	寮生	7時間14分	下宿生	7時間55分
-----	-------	----	--------	-----	--------

寮生及び通学生では殆ど差異は認められないが、下宿生については該当人員が少数でありまた比較的時間の制約を受けず、8時～9時が比較的多い。

○以上の睡眠時間について充分であるか、不十分であるか、全く不十分であるかとの間に対し、

睡眠時間	充分である 人	不十分である 人	全く不十分である 人
5時間以下	2	1	0
5～6時	0	2	0
6～7時	5	6	0
7～7時30分	28	9	0
7時30分以上	11	2	0
計	46	20	0

70%は充分と答え 30%は不充分であると答えた。全く不充分はない。

### (3) 講義實習時間

休憩時間、昼食時間を除いた実質の講義實習時間であり約5時間15分である。

### (4) 通學時間

乗車、徒歩を含め平均45.4分である。

寮 生 25分 通 学 生 62.2分 下 宿 生 49.3分

最低は5分、最高は240分である。

### (5) 学習研究時間

平均3時間47分で、特に科別による差異はみとめられなかつた。英文科に英文科1年については皆無のものあり6時間程度のものもあり平均して2年の60%である。又これを住居別に見るに、

自 宅 3時間53分 寮 3時間27分 下 宿 3時間13分

自宅者が比較的勉強をしている。但し学習研究の内容については英文科に於ては予習復習が主であるが、家政科に於ては洋裁和裁がかなり含まれている。

。上記の学習時間について充分、不充分、全く不充分であるかの間に対し、

	充 分 人	不 充 分 人	全 く 不 充 分 人
英 文 科 1 年	2	8	2
英 文 科 2 年	5	3	0
家 政 科 1 年	3	16	0
家 政 科 2 年	17	14	0

2年に於ては60%近く充分と答えたのに対し1年に於ては80%近くが不充分と答え、又英文科においては全く不充分と答えたもの少数ある。

### (6) 教 養 娛 楽

読書、編物の技能修得などを主とし娯楽は殆どなかつた。冬季であり、学年末に近いためと考えられる。

英文科1年 32分 英文科2年 33.3分

家政科1年 37.3分 家政科2年 49.9分

家政科2年に於て特に多いのは編物が相当行われているためであり、平均は38.5分である。住居別については、

寮 生 40.4分 自 宅 生 34.6分 下 宿 生 23.5分

で、下宿生は非常に少ない。

## (7) 新聞・ラヂオ

英文科1年	1時間55分	英文科2年	1時間28分
家政科1年	1時間	家政科2年	1時間02分

この項目は休息、家事、教養娯楽と重複している場合が多い。科別にみると英文科において多くの時間がとられ約2時間も費されている。一方これを住居別にみれば、

自宅生	1時間47分	寮生	36分	下宿生	1時間27分
-----	--------	----	-----	-----	--------

で、寮生の多くがこの時間の不足を訴えている。

## (8) 宗教時間

禮拜聖書研究等である。平均31.7分であるが、これを住居別及び科別にみると次の通りである。

		科 別	
自宅生	25.2分	英文科1	36.3分
寮生	43.8分	英文科2	38.3分
下宿生	25.8分	家政科1	20.6分
		家政科2	31.5分

## (9) 雑談及び休息時間

平均して休息時間は48.7分、雑談59.5分である。これを住居別にみれば、

	雑談時間	休息時間
自宅生	61.6分	63.3分
寮生	51.0分	52.7分
下宿生	54.3分	31.1分

で、比較的家族の多い自宅の場合に雑談時間多い。

## (10) アルバイト、運動、外出時間

少数の者しかおこなっていない。アルバイトの科別及び住居別は次の通りである。

科 別		住 居 別	
英文科1年	20.7分	自宅生	11分
英文科2年	30分	寮生	22分
家政科1年	0分	下宿生	31.1分
家政科2年	5.3分		

## (11) 食事時間

平均67分である。住居別では、

自宅生	65.5分	寮生	71.6分	下宿生	55分
-----	-------	----	-------	-----	-----

寮生にてはゆつくり時間がとられるが、下宿生は朝夕食の時間が短い。

### (12) 身仕度時間

洗面、入浴、更衣などを主とし平均 43.9 分である。

### (13) 家事時間

平均 55.7 分である。科別にみれば、

英文科 1 年	86.6 分	英文科 2 年	22.8 分
家政科 1 年	61.7 分	家政科 2 年	45.0 分

学年試験も近く 2 年は家事の時間少く、特に英文科では非常に少い。又住居別にみれば、

自宅生 50.1 分      寮生 41.8 分      下宿生 84 分

で、下宿に於ては非常に多い。

### (14) 上記の生活時間と健康状態

上記の生活時間が健康状態に及ぼす影響について次の答を得た。

健康状態良好のもの    37 人      多少疲れを感じるもの    26 人  
非常に疲れを感じるもの 4 人

睡眠時間 6 時間 30 分以内のものに多少疲れを感じるものが多かつた。また非常に疲れを感じるものは英文科のみにみられた。

## 4 結 び

学生の生活時間の配分は試験及び諸行事、健康状態、自然環境の変化の影響をうけるので、年間数回の調査を必要とするが、今回の調査においては比較的まとまつた結果を得た。

1 日 24 時間中睡眠時間を除いて 14 時間 20 分が講義時間、通学、教養、新聞ラジオ・雑談等教養時間として使われ、冬季で積雪多く運動、外出等は少数しかみられない。

住居別にみると自宅通学者は、通学時間、家事手伝等が多いが休息、新聞、ラジオ等ゆつたりとられている。寮生については新聞、ラジオ、読書時間は少いが編物、タイプ等技能の修得にむけられ、下宿生については、家事、睡眠時間等多いが教養時間等少い。

学校時間と睡眠時間、教養時間、健康状態の相関関係について更に詳しく調べたいと思う。      (本学助手)

文 献

1. 藤本 武：生活時間の本質とその本質について， 労働科学， 27 卷 5 号， 昭 26
2. 横堀 栄：女子学生の生活時間と一日の消費熱量， 労働の科学， 6 卷 1 号， 1951
2. 金沢大学：学生の生活時間について， 学生生活時報， 4 号， 1953

時 間 調 査 表

(第1図)

該当欄をらめ或は○でかこんで下さい。

1. \_\_\_\_\_ 科 \_\_\_\_\_ 組
2. 住居 \_\_\_\_\_ 自宅 ・ 寮 ・ 下宿 ・ 自炊 ・ その他
3. 父兄の職業 \_\_\_\_\_
4. 家族の員数 \_\_\_\_\_
5. アルバイトの有無 有 無 1 週 \_\_\_\_\_ 時間

	睡 眠	食 事	身 仕 度	家 事	通 学	講 義 実 習	部 活 動	ア ル バ イ ト	休 息	運 動	外 出	学 業 研 究	教 養 娛 楽	新 聞 ラ ジ オ	雑 談	宗 教 活 動	説 明
0時																	
1時																	
2時																	

(第2図)

記 入 上 の 注 意

1. 調査日は昭和31年2月2日(木) 0時から24時についてもれなく記入して下さい。
2. 1日24時間を10分単位で区切つてありますから相当欄をぬりつぶして下さい。
3. 生活内容の項目は下に示してありますから誤りのないよう記入して下さい。
4. 食事をしながらラジオをきくとき両方の相当欄をぬりつぶして下さい。
5. 正確を期するため何回にも分けて記入して下さい。

生活項目及びその内容

- 睡 眠
- 食 事
- 身 仕 度—洗面，更衣，入浴等
- 家 事—食事用意，洗濯，掃除
- 通 学—乗車，徒歩
- 講 義 実 習—

部 活 動—文化部, 運動部, 自治会

アルバイト

休 息—坐, 横臥, 仮眠

学 業 研 究—自習, 読書

運 動

外 出—訪問, 買物

教 養 娛 楽—日記, 映画, 音楽, 小説, 編物, 生花, タイノ

新聞ラジオ

宗 教 活 動—礼拝, 聖書研究

雑 談

そ の 他—具体的に